

2014年3月18日

世界最多のディンプル数で飛距離を伸ばす ゴルフボール「JPX DE」発売

ミズノでは、飛距離性能に特化したゴルフボール「JPX DE」を、4月18日から全国のミズノゴルフ品取扱店で発売します。

DE・・・Dual Energy の略

「JPX DE」は空気力学を応用し設計された新形状ディンプル構造で、平均的なヘッドスピードのゴルファーの飛距離アップを可能にしたゴルフボールです。ボール表面に世界最多*1となる512個のディンプル*2を配置した新構造により、ボール速度が落ちる飛翔軌道後期（最高到達点付近から落ち際までの低速エリア）でより高い揚力性能を発揮します。その結果、落ち際でのひと伸びを実現し、従来のゴルフボールと比べドライバーで約3ヤードの飛距離アップを可能にしました（ミズノ調べ）。

*1・・・2014年2月5日 R&A 発行「公認球リスト」より。

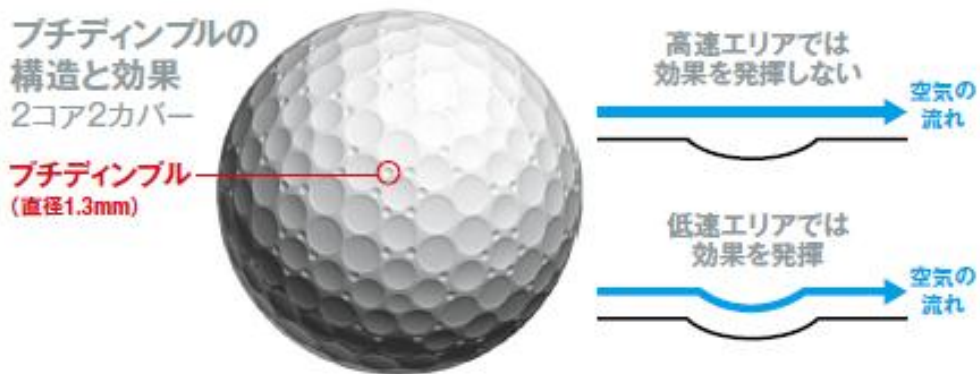
*2・・・空気抵抗を減らし、浮力を増す効果が得られるボール表面に配置した窪みのこと。



■デュアルエナジーディンプル設計*3を採用し、飛翔軌道後期で高い揚力性能を発揮

ボール表面には、一般的な大きさのディンプル（直径 4.7mm）に加え極小のプチディンプル（直径 1.3mm）を配置しています。飛翔軌道初期のインパクトから最高到達点付近までの高速エリアでは、一般的な大きさのディンプルが適度な揚力の発生と抗力の低減効果に貢献します。飛翔軌道後期の最高到達点付近から落ち際までの低速エリアでは、極小のプチディンプルが高い揚力維持効果を発揮します。

*3…従来の一一般的な大きさのディンプルに加えて極小のプチディンプルを加えた新形状のディンプル設計

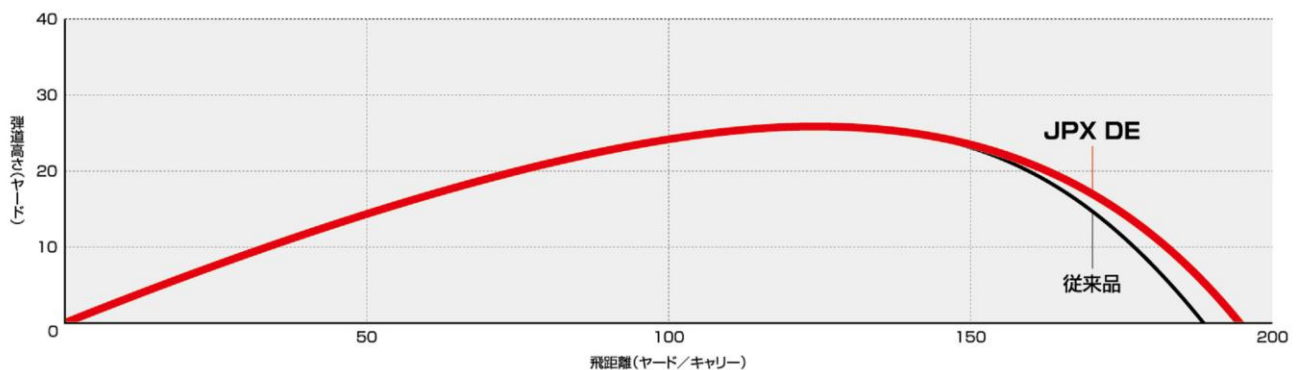


直径 1.3mm のプチディンプルは、インパクトから最高到達点付近までの高速エリアでは飛翔性能に影響を与えず、最高到達点付近から落ち際にかけての低速エリアでのみ高い揚力維持効果を発揮することが空洞実験で実証されました。なおこの空洞実験は福岡工業大学との共同研究で実施しました。

■極小のプチディンプルが、落ち際のひと伸びを実現

ボール表面には世界最多となる 512 個のディンプルを配置し、飛距離性能に最適なディンプル構造を採用しています。結果、落ち際のひと伸びを実現し、従来のゴルフボールと比べドライバーで約 3 ヤード、アイアンで約 8 ヤードの飛距離アップを可能にしました。

《ドライバーの飛距離の比較》 ヘッドスピード=38/s で設定



記

商 品 名 : ゴルフボール「JPX DE」

発 売 日 : 2014 年 4 月 18 日

価 格 : オープン価格/予想店頭価格 ¥6,000 前後+税 (参考 8%税込み価格¥6,480 前後/ダース)
予想店頭価格は市場での販売価格を当社が推測したものです。
販売価格を拘束するものではありません。

素 材 : インナーコア ハイベロシティークロスコア
 アウターコア ハイベロシティーアウターコア
 インナーカバー アイオノマー
 アウターカバー マルチブレンドポリマー

ディンプル数 : 512 個 (一般的な大きさのディンプル 272 個/プチディンプル 240 個)

カ ラ ー : シルバーパール / パールホワイト

原 産 国 : 台湾製

販 売 目 標 : 10 万ダース (発売から 1 年間・国内)

(報道関係者のお問合せ先)

東京広報課 澤井・西田 TEL : 03-3233-7037

大阪広報課 薬師寺・大谷 TEL : 06-6614-8373

(お客様のお問い合わせ先)

ミズノお客様相談センター ☎0120-320-799